熊歯会報

Kumashi Kaihou

2013
4
April
No.684

熊本県歯科医師会

熊歯会報 4月号

2013

ー表紙に寄せてー

3月に入り暖かい日が続いた影響で、例年より桜の開花が早まったようです。桜の花はとてもきれいで、毎年楽しみです。

私だけでしょうか?桜の花びらを見て、無性に酒を飲みたくなりました。（Y.N）

歯科医師の倫理綱領

われわれ歯科医師は、日頃より歯科医学および歯科医療の研鑽を通じて培った知識や技術をもって、人々の健康の回復と疾病の予防のために貢献するものである。

一、専門職として歯科医学と歯科医療の発展のために尽くし、医療倫理の実践に務める。

一、専門職であることを念頭に、法を遵守し適切な説明を行い、常に愛情を持って患者のために社会的使命を果たすように努める。

一、自己の知識、技術、経験を社会のために提供し、社会福祉および国民の健康向上のために努める。

巻頭言（常務理事 松岡 拓治）…… 3

理事会 …… 4・5

役員等選挙の公示 …… 6・7

代議員会 …… 8～11

総会 …… 12

受賞おめでとうございます …… 13

国保組合会 …… 14・15

郡市会だより …… 16～19
（菊池、玉名、荒尾・玉名、八代、球磨、玉名）

会務報告 …… 20・21

社団法人　日本歯科医師会

「周 旋 の 才」

噴煙

常務理事　松岡　拓治

幕末の思想家、教育者であった吉田松陰は松下村塾から多くの俊英を送り出した。その教育方針は短所を矯めることなく長所を伸ばすというもので、身分の上下に関わりなく公平に弟子たちに接し、足軽出身の伊藤博文にもその政治家的素質を認め、「周旋の才あり」と賞した。明治期の伊藤の活躍を見れば、十代の少年の素質を見抜いたその慧眼に驚くとともに、このエピソードは松陰の政治に対する考えがわかる。それは、多くの人々の意見を聞き、まとめ、実行するというものだろう。

現在の我々の政治家に対するイメージは、政治献金問題、贈収賄事件などのためか、あまり芳しいものではない。では政治家というものは必要悪なのだろうか。議会制民主主義のシステムを採用しているわが国では、行政を動かす力は選挙により選ばれた議員によって構成される議会にある。ほとんどの事業に対して議論し、予算をつけ、評価し決算するのは議会であるのだ。その議員たちがいわゆる政治家とされるのである。

わたしは10年以上口腔保健センターにかかわっている。その間、行政からの補助金は半減した。その間わたしたちが手をこまねいたわけではない。ずっと県や熊本市の担当者（官僚）に訴え続けていた。しかしながら、財政不足という一言で片付けられていたのである。

その後、わが県歯の執行部は県会議員との懇談を企画し、主に厚生委員会の議員の方たちと歯科保健に関する話し合いを続けた。委員会の先生たちはよく勉強されていて、我々の話しを理解され、我々は現実的にどう対処するべきか意見を拝聴していた。そして、中央では政権交代がおこり、地方でも風向きが変わった。歯科保健に対して地に足のついた話し合いが続いた。そうこうしているうちに、議員ばかりではなく行政との懇談もできるようになった。親しく接してみると皆、固陋ではないことがわかった。知識があり経験がある。システムには詳しい。それを動かす術（すべ）を実行していなかっただけだったのである。

その結果、歯と口腔の健康づくり推進条例が議決し、昨年は口腔センターの診療機器に多大な補助をいただくこととなった。このことを政治家や行政からお金を引き出したというふうに思ってはいけない。

皆、正しい目的をもち、綿密に計画し、堅実に実行するということを厭わない。歯科保健の推進は県民の健康に貢献し、ハンディをもつ方々への思いやりのある診療は、いかなる基準をもってしても誹謗されるものではない。

このことを声を大にして感謝し、正しく県民に伝えなくてはいけない。政治家にも感謝の気持ちを伝えなくてはいけない。もちろん、お金ではなく、声と汗によって。

７月には、参議院の選挙がある。国政の場で歯科保健に対する意見を述べ、厚生労働省の官僚たちを動かすものは、我々が選ぶ国会議員なのだ。政治家のレベルはそれを選ぶ我々のレベルなのである。

理事会報告

４月より指定地方公共機関

― 第12回理事会 ―

３月27日（水）午後７時より県歯会館第１会議室において浦田会長他、大林理事を除く全役員出席のもと、議長を浦田会長、議事録署名人を牛島、椿理事として第12回理事会が開催された。

開　会：宮坂副会長
挨　拶：浦田会長

平成24年度における最後の理事会となります。

３月23日（土）に社団法人熊本県歯科医師会としての最後の通常代議員会、そして、名実ともに最後となる通常総会を開催し、いずれも無事に終了することができました。これも、役職員の皆様の尽力のおかげであり、心より感謝するとともに、慰労したいと思っております。また、通常代議員会、通常総会ともに、スムーズに議事が進行できましたことは、それだけ私ども執行部を信頼していただいている証だと認識しております。このことに奢ることなく、これからも着実に会務を進めていきたいと思っています。さて、３月31日を以って、我々の任期は終了します。そして、４月より３ヶ月間、一般社団法人の役員としての任期が始まることになります。私のこれまでの会長としての任期である、２期、４年間において、様々な事業を展開してきましたが、その中で、特に今後も継続していかねばならない事業として、第77回全国学校歯科保健研究大会、がん患者医科歯科連携事業、早産予防対策事業、糖尿病と歯周病に関する医科歯科連携事業などがあります。４月からの３ヶ月間で、これらの事業を軌道に乗せ、思い残すことが無い形で任期を終えたいと考えておりますので、引き続きご協力をお願いしたいと思います。

それから、３月29日（金）に、大規模災害時における災害支援活動の協定を県と締結する予定となっております。この協定の締結に併せて、熊本県より、熊本県防災会議委員への就任依頼があり、承諾をいたしました。この会議は、熊本県歯科医師会が、指定地方公共機関に指定されることにより、はじめて参加することができる会議であり、本会は平成25年４月１日付でその指定を受ける予定となっております。歯科医師会の永い歴史の中で、これまで、我々は、様々な公益的な事業に取り組んで参りましたが、県から指定地方公共機関の指定を受けることにより、より一層、公共機関として役割を担うこととなります。公共機関として、公共的な事業を推し進めるにあたり、実際に活動していただくのは、会員一人一人となりますが、公共的な事業を進めていき、地域社会に貢献することにより、必ずや会員のためとなる共益の部分で得るものもあるものと思っております。このことをしっかりと心に据えて、４月からの３ヶ月間、会務を執行していきたいと思っておりますので、引き続き役員の先生方のお力添えを宜しくお願い致します。

報　告

総　　務：第11回理事会、第23回・24回常務理事会、第４回選挙管理委員会、くま歯キャラバン隊（玉名郡市）、第172回日歯代議員会、第126回日歯通常総会、九州地方社会保険医療協議会熊本部会、県プライマリ・ケア研究会世話人会・総会、第６回県医療・保健・福祉連携学会

学　　術：県がん患者医科歯科連携事業打合せ、県がん患者医科歯科連携事業連携講習Ⅱ（玉名・荒尾会場）、県がん患者医科歯科連携事業研修会・事務説明（済生会熊本病院・熊本赤十字病院）、第２回県がん対策推進懇話会

社会保険：レセプト事前チェックセンター、九州厚生局との打合せ、社会保険個別相談

地域保健：8020支援事業学齢期歯科保健研修会（御船、有明地区）、8020支援事業保健医療連携研修会（城北、城南地区）、歯の衛生週間実行委員会、青山製作所熊本工場事業所健診、県健康づくり県民会議、県糖尿病対策推進会議

広　　報：【熊歯会報】３月号校正、４月号編集

学校歯科：全国学校歯科保健研究大会打合せ、熊本市歯科衛生士職能力向上研修、県学校保健会第２回理事会・評議員会、第62回全国学校保健研究大会第２回県実行委員会、県PTA災害見舞金安全会判定審査委員会

医療対策：医療相談・苦情事例報告

センター・介護：熊本さわやか長寿財団運営協議会、県介護支援専門員実務研修、障がい児（者）口腔ケアリーダー育成事業研修会、県地域リハビリテーション推進会議、県リハビリテーション支援体制推進シンポジウム、第1回医科歯科合同研

修会、口腔保健センターカルテ・会計チェック
学　　院：歯科衛生士国家試験、学院一般二次入学試験、学院入学試験委員会、学院卒業式、学院役職員会、学院講師会議
国　　保：国保通常組合会、組合地区国保運営協議会役員研修会、全協九州支部総会、第60回全協通常総会、全歯連通常総会
以上、２月25日から３月21日までの総務、各委員会他の動きについて、浦田会長及び担当各役員より報告がなされた。

報　告その２

１．表彰
・熊本県知事表彰
犬束　美尚　会員（玉名郡市）
表彰式：３月22日（金）熊本県庁
２．関係機関・団体からの役員等の推薦依頼
・財団法人熊本さわやか長寿財団理事／財団法人熊本さわやか長寿財団
浦田　健二　会長
任期：平成25年４月１日～平成27年３月31日
３．熊本県学校保健会からの会館会議室借用依頼
熊本県学校保健会から県歯会館の借用依頼がなされていることについて、無償で貸与することを決定した旨の報告がなされた。
４．一般社団法人移行の認可
３月19日付で一般社団法人移行の認可通知があった旨の報告がなされた。
５．一般社団法人移行後の理事会回数表示
次年度から一般社団法人へ移行することに伴い、理事会の回数表示については執行部通算で表示する旨の報告がされた。なお、看板等の名称については、当面の間は現状標記のままとすることとした。
６．80才以上の終身会員
平成25年度より、下記の７名の会員が新たに終身会員となられる旨の報告がなされた。
・永田　博久　会員（熊本市）
・渡邊　　格　会員（熊本市）
・緒方　史朗　会員（熊本市）
・福富　義人　会員（玉名郡市）
・澤田　宣彦　会員（八代）
・竹田　豊子　会員（人吉）
・松田　愛人　会員（天草郡市）
７．日歯第２種会員への平成25年度会費の通知
対象となる18名の会員へ確認通知文書を発送する。
８．学院側駐車場バリカーの破損被害の処理
学院側駐車場のバリカーが破損したことについて、警察に被害届を提出するとともに、現状回復のための修理を行なうこととした。また、併せて、夜間におけるバリカーの視認性を高めるために、チェーンに反射板を取り付けることとした。
９．固定資産残高及び現金預金残高のチェック体制
固定資産残高及び現金預金残高のチェック体制について、平成25年度より適用する旨の報告がなされた。
10．熊本県肢体不自由児協会広報誌の広告案
標記広告誌への広告の申し込みを行なった。また、併せて、掲載する記事内容についての報告がなされた。
11．会計12月末現況
12．２月行事予定
13．その他
・ブルーサークルメニュー（田上理事）
・審査情報提供事例の会員への通知
（中嶋副会長）
・災害対策検討臨時委員会（牛島理事）

協　議

１．病院歯科の機能に関する歯科医療情報（承認）
熊本県より依頼があった、熊本県ホームページへ病院歯科の機能に関する医療情報を掲載することについて、本会としては県に協力し進めていくこととした。なお、掲載する内容について、意見がある場合は、宮坂副会長へ申し出ることとした。
２．名義後援使用等の依頼について〔依頼者：リレー・フォー・ライフくまもと実行委員会〕（承認）
名義後援については承諾し、歯科相談、並びに講師派遣については、地域保健委員会と熊本市歯科医師会と協力して対応することとした。
３．タクシーチケット職員の使用内規（承認）
職員のタクシーチケットの使用について、内規を作成し４月１日より実施することとした。
４．平成25年度（４月～６月）の常務会・理事会の開催日（承認）
平成24年度と同様の開催日とすることとした。
５．大規模災害の発生に備えた規制除外車両の事前届出（承認）
大規模災害に備えた、規制除外車両の事前届出について、本会役員については早急に取りまとめて熊本県警察本部へ提出することとし、本会会員への通知については、４月１５日の「熊歯会報」の発送時に通知文書を同封することとした。
６．役員団体傷害保険の契約更新（承認）
原案通り承認し、㈱損保ジャパンと契約することとした。
７．熊歯メールニュースの配信登録（会員通知）（承認）
熊歯メールニュースを利用して、訃報のお知らせ等を配信する緊急連絡網を整備することについて、登録者を増やすために全会員へ案内文を送付し、会員連絡網の整備を行なうこととした。
８．がん患者医科歯科医療連携事業マニュアル承認）
標記事業マニュアルを同事業の講習会受講者（認定者）へ送付することとした。
９．社団法人向け役員賠償責任保険（一部承認）
契約内容については原案通り承認した。なお、契約開始日については、再検討することとした。
10．大規模災害時における災害支援活動に関する協定書
原案通り承認し、３月29日（金）に、熊本県庁、知事公室において、災害時の歯科医療救護に関する協定書の取り交わしを行なうこととした。なお、第３条（４）のその他知事が必要と認めた事項の中に、遺体確認に関する項目が含まれている。
11．理事の時間（熊本県歯科医師会会務運営の現状と課題、その対応策）
12．その他

監事講評：片山監事、西野監事
閉　　会：中嶋副会長
（広報　加藤　久雄）

平成25年４月15日

選挙権者　各位
被選挙権者　各位

熊本県歯科医師会
会長　浦田　健二

役員等選挙(理事、監事、日歯代議員および日歯予備代議員の選任)の公示

本会が平成25年４月１日に一般社団法人へ移行したことにより、改正定款に明記されているように現役員の任期は、平成25年６月22日に開催する定時代議員会終結時までである。

また、日歯代議員及び日歯予備代議員は、日歯が公益社団法人へ移行したことにより、日歯の改正定款に定められているように、平成25年６月末までの任期となる。

したがって、平成25年６月22日に開催する定時代議員会終結時から平成27年６月開催の定時代議員会終結時までの任期の理事・監事、平成25年７月１日から平成27年６月30日までの任期の日歯代議員及び日歯予備代議員の選任について、役員等選挙規則、役員等選挙実施要領により次の通り公示する。

【役員等選挙共通】

１．選挙の時期

役員等選挙は、平成25年６月22日（土）の定時代議員会において行う。

２．選挙の定数　理事　15名以上20名以内
監事　２名以内
日歯代議員　２名
日歯予備代議員　２名

３．被選挙権者の資格

選挙日において正会員として２年以上在籍した者

４．届出に必要な書類

（１）理事の選任に関する届出は、次の「理事の選任」に示す。
（２）監事の選任への立候補の届出は、次の「監事の選任」に示す。
（３）日歯代議員及び日歯予備代議員の選任への立候補の届出は、次の「日歯代議員及び日歯予備代議員の選任」に示す。

なお、「役員等選挙実施要領」に規定する書類が必要。

【理事の選任】

１．会長予備選挙の当選者による届出

会長予備選挙で当選者となった者は、「役員等選挙実施要領」に規定されている様式に基づいて、理事候補者（会長予備選挙当選者含む）の名簿及び候補者ごとの誓約書等を用意し、選挙管理委員会に提出する。その場合の届出期間等は次の通りとする。

①届出期間　自　平成25年５月１日（水）　　至　平成25年５月10日（金）
ただし、土日祭日は除く。

②届出時間　午前８時30分から午後５時までとする。

２．代議員による届出

代議員は、「役員等選挙実施要領」に基づき、代議員２名以上の賛成者を得て、役員の選任についての議案の要領を代議員に通知することを請求できる。その場合の届出期間等は次の通りとする。

①届出期間　自　平成25年５月１日（水）　　至　平成25年５月10日（金）
　　ただし、土日祭日は除く。
②届出時間　午前８時30分から午後５時までとする。
③届 出 先　選挙管理委員会

３．候補者の辞退期限
平成25年６月12日（水）午後５時まで

４．代議員会議場内での選挙
①平成25年６月22日（土）に開催する定時代議員会議場内において投票。
②選挙権者　代議員

【監事の選任】

１．届出用紙配布期間
　　自　平成25年５月24日（金）　　至　平成25年６月７日（金）
　　ただし、土日祭日は除く。

２．立候補の届出期間
①届出期間　自　平成25年５月31日（金）　　至　平成25年６月７日（金）
　　ただし、土日祭日は除く。
②届出時間　午前８時30分から午後５時までとする。
③届 出 先　選挙管理委員会

３．立候補者の辞退期限
平成25年６月12日（水）午後５時まで

４．投票方法
平成25年６月22日（土）に開催する定時代議員会議場内において投票。

５．選挙権者　代議員

【日歯代議員及び日歯予備代議員の選任】

１．届出用紙配布期間
　　自　平成25年５月24日（金）　　至　平成25年６月７日（金）
　　ただし、土日祭日は除く。

２．立候補の届出期間
①届出期間　自　平成25年５月31日（金）　　至　平成25年６月７日（金）
　　ただし、土日祭日は除く。
②届出時間　午前８時30分から午後５時までとする。
③届 出 先　選挙管理委員会

３．立候補者の辞退期限
平成25年６月12日（水）午後５時まで

４．投票方法
平成25年６月22日（土）に開催する定時代議員会議場内において投票。

５．選挙権者　代議員

６．無投票当選
候補者が定員を超えない場合は、投票を行わないでその候補者を当選とする。

代議員会・総会

近々に事業の再評価を

― 平成24年度　通常代議員会 ―

日　時：３月23日（土）午後２時
場　所：熊本県歯科医師会館４階ホール

１．開会：副会長　中嶋　敬介
２．議事録署名人指名
　蔵田　幸一　議員（熊本市）
　中山　万弘　議員（八　代）
３．物故会員に対する黙祷
　吉川　知彦　会員（熊本市）
　唐見　貞喜　会員（人吉市）
　上田　義信　会員（八　代）
４．浦田会長挨拶

本日は、105年余の歴史を持つ社団法人熊本県歯科医師会として、最後の通常代議員会となります。慎重審議をお願い致します。現在、県歯では、熊本県と協力のもと、医科歯科連携の早産予防・糖尿病関連の事業を進めており成果をあげておりますが、近々に事業の再評価を行い、更なる結果を出したいと思っております。４月１日より３つのがん拠点病院と登録していただいた先生方と共にがん患者医科歯科連携事業が始まります。地域病院との連携による手術期のがん患者の口腔ケアの実施に伴い、会員の先生方には更なるご協力を仰ぎたいと思います。北部九州大水害時に阿蘇・熊本市の一部地域が被災されました。この被害を教訓として県歯と医師会・看護士会・熊本県と大水害時の協定が締結される運びとなりました。これにより県歯の災害時の迅速な対応が計られると思われます。それから、県歯は一般社団法人として４月１日からスタートし、執行部の組織内容において多少の変更はありますが、現在の事業・目的・目標はそのまま引き継がれます。今後も会員の先生方のご指導ご鞭撻をお願いします。なお、現執行部の任期は６月末の定時代議員会までとなります。

５．来賓挨拶
　熊本県健康福祉部部長
　　林田　直志

６．報告
１）会務報告
　専務理事　渡辺　賢治
２）会計報告
　常務理事　八木　義博

3）監査報告
監事　　片山　公則
4）日歯代議員会報告
日歯代議員　小島　博文
5）一般社団法人移行申請に伴う定款・諸規則の一部修正
専務理事　渡辺　賢治

7．議事

第1号議案　平成24年度熊本県歯科医師会会計収支補正予算書（案）の承認を求める件
第2号議案　平成25年度熊本県歯科医師会事業計画（案）の承認を求める件
第3号議案　平成25年度熊本県歯科医師会会費及び負担金の賦課額、賦課率並びにその徴収方法（案）の承認を求める件
第4号議案　平成25年度熊本県歯科医師会会計収支予算書（案）の承認を求める件
第5号議案　一般社団法人移行に伴う関係諸規則一部改正（案）の承認を求める件

以上、第1号議案から第5号議案まで全て承認可決された。

事前質問

1．ニュースレターの医療苦情・相談事例の記載について　　（熊本市　谷口議員）

【要旨】
医療苦情・相談事例について、誰が読んでも分かるような形式にしてほしい。

【回答】
事例については、できるだけ理解しやすい表現を心掛けたい。

2．緊急災害被災会員の人的支援システムの構築に関して　　（熊本市　谷口議員）

【要旨】
県歯が材料商と協定し、災害時に支援するなどのシステム構築についてご検討いただきたい。

【回答】
現在、災害時行動計画を見直しており、4月より災害対策検討臨時委員会を立ち上げてシステムの再構築を行う予定。関係団体全体で災害規模に応じた体制づくりができるよう今後検討していく。

当日質問

1．会費の均等割りについて
（熊本市　谷口議員）

【要旨】
他県で採用されている均等割りについて検討されているのか。

【回答】
現時点では、現行どおりの予定である。
今後終身会員等への対応を考慮して検討したい。

2．昨年度との予算額の差について
（八代　高田議員）

【要旨】
補助金額が昨年と違うのはなぜか？
学術での大幅な減額はなぜか？

【回答】
・県の委託事業等が確定しておらず、今後補正する予定である。
・昨年度は本県で九州歯科医学会が開催されたため。

8．協議
1）時局対策について

9．閉会：副会長　宮坂　圭太

（広報　立本　尚史、宮田　正孝）

平成25年度　熊本県歯科医師会会計収支予算書（案）

平成25年４月１日から平成26年３月31日まで

科　　目	実施事業					
	学術講演・研修事業	地域保健事業	歯科衛生士の育成事業	社会的弱者支援事業	共通	小計
Ⅰ　一般正味財産増減の部						
１．経常増減の部						
（１）経常収益						
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0
受取会費	0	3,930,000	0	0	0	3,930,000
受取入会金	0	0	0	0	0	0
事業収益						
指定管理受託料	0	0	0	0	0	0
事業収益	0	0	0	0	0	0
学生生徒納付金収入	0	0	89,500,000	0	0	89,500,000
手数料収入	0	0	675,000	0	0	675,000
医業収入	0	0	0	17,184,000	0	17,184,000
受取補助金等						
受取国庫補助金	0	800,000	0	0	0	800,000
受取県市補助金	0	3,612,000	15,000	2,315,000	0	5,942,000
その他補助金	360,000	21,450,000	250,000	0	0	22,060,000
受取負担金	300,000	0	0	0	0	300,000
雑収益						
受取利息	0	15,000	29,000	1,000	0	45,000
広告費収入	0	740,000	0	0	0	740,000
校舎使用料収入	0	0	0	0	0	0
雑収入	0	1,000,000	154,000	229,000	0	1,383,000
受取寄付金	0	0	0	0	0	0
他会計からの繰入金収入	0	2,300,000	0	2,600,000	0	4,900,000
経常収益計	660,000	33,847,000	90,623,000	22,329,000	0	147,459,000
（２）経常費用						
事業費						
役員報酬	1,613,000	3,145,000	1,560,000	1,081,000	0	7,399,000
給与手当	6,722,000	8,731,000	45,582,000	16,201,000	0	77,236,000
臨時雇賃金	0	0	0	0	0	0
退職給付費用	315,000	399,000	1,361,000	113,000	0	2,188,000
賞与引当金繰入額	0	0	2,652,000	244,000	0	2,896,000
法定福利費	0	0	5,363,000	581,000	0	5,944,000
福利厚生費	1,366,000	1,725,000	921,000	313,000	0	4,325,000
教育費	0	0	18,571,000	0	0	18,571,000
診療原価	0	0	0	2,314,000	0	2,314,000
研修費	2,345,000	733,000	0	0	0	3,078,000
広告宣伝費	120,000	1,156,000	0	20,000	0	1,296,000
会議費	3,314,000	10,012,000	3,090,000	963,000	0	17,379,000
旅費交通費	3,188,000	6,889,000	3,318,000	560,000	0	13,955,000
通信運搬費	24,000	946,000	1,140,000	117,000	0	2,227,000
減価償却費	0	0	2,984,000	3,558,000	0	6,542,000
消耗品費	32,000	2,337,000	6,017,000	522,000	0	8,908,000
修繕費	0	0	20,000	132,000	0	152,000
印刷製本費	10,000	7,399,000	2,252,000	0	0	9,661,000
燃料費	0	0	0	0	0	0
光熱水料費	0	0	0	1,132,000	0	1,132,000
賃借料	150,000	1,362,000	600,000	0	0	2,112,000
保険料	0	0	0	53,000	0	53,000
諸謝金	15,000	1,690,000	0	0	0	1,705,000
租税公課	0	0	0	0	0	0
支払負担金	120,000	643,000	2,256,000	70,000	0	3,089,000
支払助成金	0	8,850,000	0	0	0	8,850,000
支払寄付金	0	0	0	0	0	0
委託費	0	9,959,000	40,000	1,142,000	0	11,141,000
渉外費	0	2,905,000	0	0	0	2,905,000
雑費	0	611,000	3,357,000	115,000	0	4,083,000
収益負担分	△437,000	△640,000	0	0	0	△1,077,000
事業費計	18,897,000	68,852,000	101,084,000	29,231,000	0	218,064,000
管理費						
役員報酬	0	0	0	0	0	0
給与手当	0	0	0	0	0	0
臨時雇賃金	0	0	0	0	0	0
退職給付費用	0	0	0	0	0	0
賞与引当金繰入額	0	0	0	0	0	0
法定福利費	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0	0	0
研修費	0	0	0	0	0	0
広告宣伝費	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0	0
修繕費	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0	0	0
燃料費	0	0	0	0	0	0
光熱水料費	0	0	0	0	0	0
賃借料	0	0	0	0	0	0
保険料	0	0	0	0	0	0
諸謝金	0	0	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0	0	0
支払負担金	0	0	0	0	0	0
支払助成金	0	0	0	0	0	0
支払寄付金	0	0	0	0	0	0
委託費	0	0	0	0	0	0
渉外費	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0	0
収益負担分	0	0	0	0	0	0
管理費計	0	0	0	0	0	0
他会計への繰出金支出	0	0	1,000	1,000	0	2,000
経常費用計	18,897,000	68,852,000	101,085,000	29,232,000	0	218,066,000
当期経常増減額	△18,237,000	△35,005,000	△10,462,000	△6,903,000	0	△70,607,000

（単位：円）

その他事業				法人会計	内部取引消去	合　計
収益事業 販売収入・保険手数料等	福利厚生事業	共通	小計			
0	0	0	0	26,000		26,000
0	0	0	0	118,104,000		122,034,000
0	0	0	0	570,000		570,000
0	0	0	0	0		0
21,944,000	40,920,000	0	62,864,000	0		62,864,000
0	0	0	0	0		89,500,000
55,000	0	0	55,000	0		730,000
0	0	0	0	0		17,184,000
3,800,000	0	0	3,800,000	0		4,600,000
0	0	0	0	0		5,942,000
16,000	5,100,000	0	5,116,000	2,986,000		30,162,000
0	86,000	0	86,000	750,000		1,136,000
3,000	101,000	0	104,000	158,000		307,000
0	0	0	0	0		740,000
0	0	0	0	600,000	△600,000	0
53,000	10,000	0	63,000	110,000		1,556,000
0	0	0	0	1,000		1,000
0	0	0	0	7,002,000	△11,902,000	0
25,871,000	46,217,000	0	72,088,000	130,307,000	△12,502,000	337,352,000
1,585,000	85,000	0	1,670,000	0		9,069,000
8,343,000	708,000	0	9,051,000	0		86,287,000
18,000	0	0	18,000	0		18,000
374,000	33,000	0	407,000	0		2,595,000
244,000	0	0	244,000	0		3,140,000
469,000	0	0	469,000	0		6,413,000
1,153,000	5,635,000	0	6,788,000	0		11,113,000
0	0	0	0	0		18,571,000
0	0	0	0	0		2,314,000
0	417,000	0	417,000	0		3,495,000
140,000	0	0	140,000	0		1,436,000
2,546,000	661,000	0	3,207,000	0		20,586,000
474,000	474,000	0	948,000	0		14,903,000
1,319,000	51,000	0	1,370,000	0		3,597,000
1,188,000	0	0	1,188,000	0		7,730,000
712,000	695,000	0	1,407,000	0		10,315,000
150,000	0	0	150,000	0		302,000
4,998,000	0	0	4,998,000	0		14,659,000
0	0	0	0	0		0
712,000	0	0	712,000	0		1,844,000
316,000	20,000	0	336,000	0		2,448,000
92,000	5,248,000	0	5,340,000	0		5,393,000
0	0	0	0	0		1,705,000
1,447,000	0	0	1,447,000	0		1,447,000
611,000	43,032,000	0	43,643,000	0		46,732,000
0	570,000	0	570,000	0		9,420,000
0	0	0	0	0		0
738,000	0	0	738,000	0		11,879,000
305,000	480,000	0	785,000	0		3,690,000
132,000	1,332,000	0	1,464,000	0		5,547,000
0	△203,000	0	△203,000	0		△1,280,000
28,066,000	59,238,000	0	87,304,000	0	0	305,368,000
0	0	0	0	3,052,000		3,052,000
0	0	0	0	13,091,000		13,091,000
0	0	0	0	120,000		120,000
0	0	0	0	1,439,000		1,439,000
0	0	0	0	2,349,000		2,349,000
0	0	0	0	0		0
0	0	0	0	2,660,000		2,660,000
0	0	0	0	231,000		231,000
0	0	0	0	368,000		368,000
0	0	0	0	9,275,000		9,275,000
0	0	0	0	10,165,000		10,165,000
0	0	0	0	6,645,000		6,645,000
0	0	0	0	17,274,000		17,274,000
0	0	0	0	3,212,000		3,212,000
0	0	0	0	1,000,000		1,000,000
0	0	0	0	4,320,000		4,320,000
0	0	0	0	0		0
0	0	0	0	2,167,000		2,167,000
0	0	0	0	1,613,000	△600,000	1,013,000
0	0	0	0	580,000		580,000
0	0	0	0	100,000		100,000
0	0	0	0	6,162,000		6,162,000
0	0	0	0	1,153,000		1,153,000
0	0	0	0	250,000		250,000
0	0	0	0	0		0
0	0	0	0	4,363,000		4,363,000
0	0	0	0	8,181,000		8,181,000
0	0	0	0	813,000		813,000
0	0	0	0	△6,478,000		△6,478,000
0	0	0	0	94,105,000	△600,000	93,505,000
0	1,000,000	0	1,000,000	10,900,000	△11,902,000	0
28,066,000	60,238,000	0	88,304,000	105,005,000	△12,502,000	398,873,000
△2,195,000	△14,021,000	0	△16,216,000	25,302,000	0	△61,521,000

全ての議案を承認可決

― 平成24年度　通常総会 ―

日　時：３月23日（土）午後５時
場　所：熊本県歯科医師会館４階ホール
１．開会：副会長　小島　博文
２．仮議長選出
３．議長・副議長選出
　議　長　中川　純一（八　代）
　副議長　市原　誓志（阿蘇郡市）
４．議事録署名人指名
　渡辺　猛士（熊本市）
　森口　茂樹（天草郡市）
５．物故会員に対する黙祷
６．浦田会長挨拶
７．古希会員表彰

当日御出席の古希会員の先生方

謝辞を述べられた牧野会員

８．報告
　１）会務報告　　専務理事　渡辺　賢治
　２）会計報告　　常務理事　八木　義博
　３）監査報告　　監事　　西野　隆一
　４）日歯代議員会報告
　　日歯代議員　小島　博文
　５）一般社団法人移行申請に伴う定款・諸規則の一部修正
　　専務理事　渡辺　賢治
　６）代議員会審議経過報告
　　代議員会議長　久々山芳文
９．議事
第１号議案　平成24年度熊本県歯科医師会会計収支補正予算書（案）の承認を求める件
第２号議案　平成25年度熊本県歯科医師会事業計画（案）の承認を求める件
第３号議案　平成25年度熊本県歯科医師会会費及び負担金の賦課額、賦課率並びにその徴収方法（案）の承認を求める件
第４号議案　平成25年度熊本県歯科医師会会計収支予算書（案）の承認を求める件

以上、第１号議案から第４号議案まで全て承認可決された。

（広報　立本　尚史、宮田　正孝）

平成25年度古希会員対象者

お名前	郡市	生年月日
牧野　敬美	熊 本 市	昭和18年５月２日
工藤　紘喜	玉名郡市	昭和18年６月25日
田崎日出夫	天草郡市	昭和18年９月４日
片山　幹夫	熊 本 市	昭和18年９月21日
中津留　豊	八　　代	昭和18年10月21日
菅原　　洋	熊 本 市	昭和18年11月５日
中野　敬輔	宇土郡市	昭和18年12月９日
吉田　公典	荒 尾 市	昭和19年１月15日
矢毛石陸男	上益城郡	昭和19年３月10日
岡田　知久	熊 本 市	昭和19年３月17日

受賞おめでとうございます

死亡叙位

従五位
宇治　壽康 会員

従六位
上田　義信 会員

叙勲

瑞宝双光章
石田　龍佑 会員

旭日小綬章
堤　　直文 会員

厚生労働大臣表彰　日本歯科医師会会長表彰　日本歯科医師会会員有功章

水野　完治 会員

江藤　寛文 会員

髙森　經義 会員

熊本県知事表彰

犬束　美尚 会員

日本学校歯科医会会長表彰

冨永　英俊 会員

増田　　了 会員

熊本県学校保健功労表彰

河上　　正 会員	藤岡　憲昭 会員	梁　　瑞峰 会員
牧野　敬美 会員	野村健一郎 会員	温　　永智 会員
神山　久志 会員	工藤　隆弘 会員	伊藤　明彦 会員
森本　博仁 会員	中嶋　隆志 会員	竹下　憲治 会員

厳しさを増す国保運営

― 平成24年度　通常組合会 ―

３月９日（土）午後４時30分から、県歯会館にて上記の会議が開催された。事務局による点呼が行われ、総議員30名中24名の出席により会議の成立を稲葉議長が宣言し開会された。

―理事長挨拶―

国保組合に対する定率補助金削減の問題は政権交代後停止状態であるが、夏の参議院選後には国保改革は予断を許さなくなると思われる。県歯科医師国保組合の運営は療養給付費・高額療養費・前期高齢者負担金の増加により厳しさを増しており、今年度は１億４千万円の単年度赤字の見込みである。中でも若い組合員比率の大きい当組合では前期高齢者負担金の影響が大きい。したがって、平成26年度から組合員に負担をかけないような様々な方法を取りながら保険料の値上げを考えざるを得ない。また、国保組合に対し組合員資格の厳格な適用と管理が求められており、当組合においても組合員資格の再確認調査を４月以降に行いたい。

次に議事録署名人に齊藤議員（熊本市）、馬場議員（荒尾市）が指名され、その後、組合員物故者に対して黙祷が行われた。続いて上野副理事長と桑田常務理事から、会務報告・業務報告が行われた。

監査報告：西野監事より適正に処理されている旨の報告が行われた。

議題は以下の７議案が上程された。

第１号議案：熊本県歯科医師国民健康保険組合規約および規程一部改正（案）の承認について

第２号議案：平成24年度熊本県歯科医師国民健康保険組合歳入歳出補正予算（案）の承認について

第３号議案：平成25年度熊本県歯科医師国民健康保険組合給付費支払準備金および役職員退職手当積立金の処分について

第４号議案：平成25年度熊本県歯科医師国民健康保険組合事業計画（案）の承認について

第５号議案：平成25年度熊本県歯科医師国民健康保険組合歳入歳出予算（案）

の承認について
第６号議案：平成25年度熊本県歯科医師国民健康保険組合役職員退職手当積立金特別会計歳入歳出予算（案）の承認について
第７号議案：平成25年度熊本県歯科医師国民健康保険組合一時借入金について

馬場議員（荒尾市）から第１号議案について質問がなされた後、採決に移り第１号議案～第７号議案は、いずれも賛成多数で原案通り承認可決された。

続いて協議に移り、執行部より以下の説明があった。

これからの国保組合

熊本県歯科医師国保組合は、この10年間ほぼ安定した決算状況で運営されてきましたが、その中でも、国の制度改革の影響を色々と受けてきました。最初が介護保険の導入で、次が老人保健制度の廃止と後期高齢者制度の導入でした。この後期高齢者制度の導入時に新たに加わった前期高齢者負担金が、運営上の重荷になっています。この点については、組合会の場でも何度か申し上げてきましたが、大まかな数字ですが、平成25年度予算における介護保険納付金、後期高齢者支援金、前期高齢者負担金の総額は約５億４千万円となっており、歳出の約半分を占めています。

平成22年度から単年度赤字が続き、平成24年度の見込みは１億４千万円の赤字です。後期高齢者支援金、前期高齢者負担金の増加に伴い財政が急速に悪化していることがおわかりと思います。さて、予算説明のとおり平成２５年度は、決算剰余金の一部を積立てきた給付費支払準備金から繰入れを行わないと組合運営が出来ない状況であり、来年度は積立金が義務付けられている額に対し140％程度の保有率になり、取り崩せる財源は枯渇する状況です。

従って、組合を運営していく上で単年度の収支を均衡させるため、保険料の引き上げを含めた対応が必要と考えております。さらに、昨年７月の臨時組合会で説明いたしました「補助金削減」も参議院選挙後には動き出すと思われます。ここでは当面の財政のバランスである、約１億４千万円の手当をどうするかをお考え頂きたいのですが、実際何か方法があるかと言われたら保険料の値上げしか選択肢はないのが現状です。

最後に森口理事の閉会の辞で散会となった。

（国保　守永　純一）

お知らせ

熊歯メールニュース配信登録のお願い

広報委員会では、メールによる緊急連絡網の充実を目指しています。現在の登録数は197名で、このシステムを有効に活用するには、より多くの会員の先生方の登録が必要です。携帯のアドレスも登録可能ですので、県歯ＨＰ会員専用ページより御登録をお願い致します。（ＦＡＸによる連絡は今までどおりです。詳細は、３月29日付の県歯発送物を御覧ください。）

郡市会だより

HbA1cを共通指標にした医科・歯科連携事業に向けて

― 8020支援事業保険医療連携研修会 ―

３月１日（金）午後７時から、菊池市内の菊池郡市医師会立病院・多目的ホールで「8020支援事業保健医療連携研修会（城北地区）」が開催された。県歯から田上大輔理事、城北各地区から１名の会員、菊池郡市医師会から３名、同薬剤師会１名と、熊本大学から古川昇准教授が参加した。「HbA1ｃを共通指標とした医科歯科連携」と題して田上理事からは、歯周病患者の糖尿病を持つ人に対して医科との連携のための環境整備として、いろいろなシステムの紹介があった。古川准教授からは、「熊本県糖尿病対策推進会議の活動」として取り組みの紹介があった。その後、参加者全員で、歯周病と糖尿病との医科歯科連携事業をより発展させていくための具体的な取り組みについて意見交換を行った。熊本県では、糖尿病患者数14.1万人、予備軍を含めると37.9万人で、実に20歳以上の４人に１人と推定されるという状況にあるとのこと。医療計画の５疾病５事業の中に「糖尿病」が位置づけられており、そこに、糖尿病患者の改善のアプローチとして、歯周病を通して歯科医療が関わっていくことの意義について認識することができた。

医科歯科連携事業発展のため意見交換中

（荒木　　靖）

菊池

いざという時に備える

― 一次救命処置講習会 ―

３月５日（火）午後８時より菊池郡市歯科医師会館にて、一次救命処置（心肺蘇生とAED）と題して、菊池広域連合消防本部から中原隊員を講師に迎え、AEDを使用した救命処置と実際の救命出動時の体験談を交えた講話があった。その後、人形二体を使い二班に分かれ実技演習を行った。救命救急は一分一秒の判断及び行動が大事で、意識がなく呼吸がない、若しくは、普通の呼吸ではないと判断した場合は直ちに胸骨圧迫をためらわずに行うことを強調されていた。特に印象に残ったのは死戦期呼吸というもので、これは、魚のコイのように口をパクパクした動作はあるのだが意識はなく、実際は呼吸しておらず単なる反射であり直ちに、胸骨圧迫を実行しなければならない非常に危険な状態だという事だった。参加者約20人の会員は、熱心にAED使用と胸骨圧迫の実技演習を行っていたがなかなか難しく、コツと体力がいることを実感した。そして、年一回はこのような講習が必要で、いざという時に備えるようにしなければと痛感した。

“もしも”のために

（南　　信之）

郡市会だより

300名を超す来場者

― 食育フェア ―

玉名

2月11日（月）午前10時から玉名市保健センターにて、『玉名市食育フェア』が開催された。

玉名市主催で行われ、玉名郡市歯科医師会・衛生士会が歯科相談、フッ素塗布を担当した。歯科相談に来る来場者は、歯に関して意識が高い人が多く、噛み合わせや歯並びについて熱心に相談された。他のコーナーでは

- 食生活改善推進員が小学生の子供と保護者を対象に減塩弁当作りに挑戦する親子料理体験
- 母子保健推進員が絵本の読み聞かせや、手遊びをしながら‘食育お話し会’
- 栄養士会が行う栄養相談やエプロンシアター
- 学校栄養士会が行う‘ルンルン学校給食’ではおやつやレシピ配布、施設紹介
- 九州看護福祉大学口腔保健学科が行う‘かむカムチェック’
- 生活研究実行グループが行う昔のおやつ試食

などが行われた。

歯科衛生士コーナーは家族連れで大盛況

また午後から玉名市民会館で、野菜スイーツ専門店オーナーパティシエの柿沢安耶氏が、野菜をスイーツにする方法や野菜の魅力を教える、女性に大人気の食育講演会が行われた。

この日は天候にも恵まれ、300名を超える多くの参加者で盛り上がった。食育を通じて、地域住民とコミュニケーションを計る良い機会になった。

（永廣　有伸）

悲願達成

― 荒尾玉名親睦麻雀大会 ―

荒尾・玉名

1月30日（水）午後8時から荒歯会主幹で荒尾玉名親睦麻雀大会が行われた。

例年、玉名市の雀荘を利用していたが、今年度は荒歯会会員の利用する福岡県大牟田市の「平和荘」での開催とした。

荒尾から7名、玉名から5名の計12名で3卓を囲んで半荘（制限時間あり）3回戦を行い、団体戦勝利と各種個人賞獲得を目指して熱き2時間の戦いは始まった。

1回戦で参加者最高齢の北田会員（玉歯会）が8万点も獲得し、今年も悲願達成は困難かと思われたものの、2回戦、最終戦とチーム荒尾の会員個々の健闘で追い上げ、またホームの底力も味方し、我がチーム荒尾が勝利を収めることができた。

私が参加してこの10年近くはチーム荒尾の敗北が続いていたが、ようやく勝利できたのは普段から定期的に今回参戦した先生方と卓を囲み、鍛えられてきた結果がようやく実を結んだ賜物であり個人的には感無量である。

優勝したお茶目な島崎会員

ただ個人の部は島崎会員（玉歯会）が優勝し、チーム荒尾の次なる目標は団体、個人双方の賜杯を持ち帰ることになったのである。

尚、主な結果は下記の通りである。

団体戦：	チーム荒尾Top3平均点		119,000
	チーム玉名Top3平均点		116,500
個人戦：	優　勝	島崎　清（玉名）	142,000（半荘3回合計）
	準優勝	坂田　輝之（荒尾）	138,100
	3　位	北田賢次郎（玉名）	130,700

（坂田　輝之）

郡市会だより

参議院選への応援を要請

― 定時総会 ―

八代

3月15日（金）八代歯科医師会口腔保健センター多目的ホールにて平成24年度の定時総会が開催された。開会の前に長年、八代歯科医師会に貢献された上田義信会員のご冥福を祈り黙祷が捧げられた。

上田龍吾副会長より開会の挨拶でスタートした。

中山専務理事の司会進行のもと、議長を福田民男会員、副議長を上元健一会員、次に議事録署名人として高野明夫会員、宮﨑修一会員が選出された。

続いて中川会長から挨拶があり、八代市歯科医師会の目標である病院歯科の設立に向けて着々と進行しており6月には皆さんに具体的な事をお伝えすると語られた。これは特に中川会長が以前よりその必要性を会員には言うまでも無く、行政にも強い働きかけがあった事は周知の通りである。

その後報告に移り会務報告、その他各委員会からの報告があった。

病院歯科設立を実現させようと語られる中川会長

県歯の学校歯科委員会からは、日本学校歯科医会への入会と今年熊本で開催される第77回全国学校歯科保健研究大会への参加の要請があった。

次に議事へ移り第1号から4号議案が滞りなく、満場一致で承認可決された。

質疑応答では上田忠会員より学術講演の企業とのタイアップの案が出された。そして増田了会員より石井みどり支援者の名簿提出と八代ロイヤルホテルで開催される石井みどりと語る会の出席を募った。その後上田龍吾副会長の閉会の辞で総会は終了した。

もうすぐ参議院選であります。八代歯科医師会のみならず、我々歯科医師の未来の為どうか皆様、御参加そして投票をよろしくお願いします。

（山口　貴久）

お口の健康を向上させたい

― 老人健診事業 ―

球磨

3月16日（土）午後2時よりあさぎり町の特別養護老人ホーム鐘ヶ丘ホームにて球磨郡歯科医師会会員6名とスタッフ参加のもと老人健診事業が行われた。

はじめに秋山喬会長が「本日は球磨郡歯会会員と衛生士の協力のもとお口の健康診断と保健指導等をしたいと思います。物が食べにくい。入れ歯が合わない。などがありましたら気軽に質問してください、また歯の磨き方や入れ歯の手入れなどは遠慮なく衛生士に声をかけてください。」と挨拶された。

施設長からは「本日は歯医者さんがこんなに多数来ていただいて贅沢だと感じます、最近は介護老人にとって口腔ケアの大切さは知っていますが皆様のお力をおかりしてお口の健康を向上させたいと思います。」と挨拶された。

その後歯科医師と衛生士がコンビを組んで健診を開始したが介護度が低い比較的口腔内が綺麗な方と口腔清掃は比較的良好だが問題を持った方が散見された。多数の残根を持ち古い義歯しか所有していないケース、古い総義歯を所有していても使用せず無歯顎のままきざみ食を食べている方、ペグ挿入の方で動揺歯の有る方も見られ誤嚥を頻繁に起こすとのことで予後に不安を感じるケースも見られた。結果的には健診対象者はほとんどの方が車いす使用であり、健診対象者総数59名であった。

最後に秋山会長による挨拶があり「総義歯の方で良く義歯が合っていて大きく開口しても落ちてこない例があった反面、下顎は天然歯列があり上顎が無歯顎で総義歯を持ってないケース、義歯を持っていても調整していないために痛くて面倒なため入れていないケースがありました。治療が必要だと思いますが、球磨郡内でも車いすでも通院治療可能なバリアフリーの設備はほぼ充実していますので歯医者に相談してください。」と話された。健診事業を終了した。

（高野　秀司）

郡市会だより

長崎ランタンフェスティバルと軍艦島上陸の旅

― 会員旅行 ―

玉名

２月23日（土）24日（日）の２日間に渡り、玉名郡市歯科医師会恒例の会員旅行が行われた。今回は貸切バスを利用して長崎方面への旅行である。冨永会長はじめ15名の参加で13時40分に玉名駅を出発し、長洲港から有明フェリーで多比良港に着いた。早くも車内は米ジュースと麦ジュースで盛り上がり、長崎市内のリッチモンドホテル思案橋に順調に到着した。一行は長崎中華街を美しい光で染める「長崎ランタンフェスティバル」を見ながら、「福寿」で本格的中華料理を堪能。異国情緒漂う妖艶な美しい光を放つランタンに魅せられ、長崎の夜を満喫した。

そして翌日は丁度停泊中の海上自衛隊潜水艦救難艦「ちはや」に乗船し見学した。内蔵された深海救難艇により遭難（事故）潜水艦から乗員を救出する事が主任務と説明を受けた。その後客船に乗船し「端島」通称「軍艦島」に上陸した。最近上陸解禁になり「007」シリーズ最新作でオスカー受賞作「スカイフォール」の中でその映像が使用され、注目度アップのタイムリーな島である。海況次第で上陸できない日もあるので心配していたが、晴天に恵まれ、きっと会員の皆様の日頃の行いが良いからである。南北に約480m東西に約160m、周囲約1200mの小さな海底炭鉱の島で岸壁が島全体を囲い、高層鉄筋アパートが立ち並ぶ外観が軍艦「土佐」に似ていることから「軍艦島」と呼ばれるようになった。最盛期には学校・病院・パチンコ店などがそろっていて約5300人もの人が住み、東京の９倍の人口密度だったが、1974年炭鉱閉山後、廃墟となった。2009年世界遺産暫定リストに掲載され「九州・山口の近代化産業遺産群」の構成資産の一つとして注目された。

軍艦島上陸

大迫力の「軍艦島」を後にした一行は長崎市内に戻り、「吉宗」で昼食となった。特に「茶碗蒸し」が最高に美味しかった。「カステラ」「豚の角煮」など土産を買い込み、旅の余韻に浸りながら、愛する家族の待つ玉名に18時30分に無事到着した。

（西村　真悟）

訃　　報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

吉田　公典 先生
平成25年４月３日　ご逝去　69歳

- 郡　市　名：荒尾市
- 入会年月日：昭和55年７月22日

会　務　報　告

自　平成25年２月25日
至　平成25年３月21日

H.25.4

所管	日付	摘要	出席
総　務	２月26日	県総合保健センター第３回理事会（県総合保健センター）	浦田会長
	27日	九州地方社会保険医療協議会熊本部会（熊本市国際交流会館）	中嶋副会長
		第２回県災害医療提供体制検討委員会（熊本テルサ） 災害医療コーディネーター	牛島理事
		会計監査	片山・西野監事
		第11回理事会 （１）第６次熊本県保健医療計画案に対する意見 （２）くま歯キャラバン隊のメニュー見直し （３）役員決定後の臨時代議員会開催日　ほか	浦田会長、宮坂副会長を除く他全役員、伊藤学院長、久々山代議員会議長、荒木代議員会副議長
	３月１日	支払基金との協議（ホテル日航熊本）	浦田会長、中嶋副会長
	１日	月次監査　２月までの現況監査	片山・西野監事
	２日	県プライマリ・ケア研究会世話人会・総会（くまもと県民交流会館パレア）	浦田会長、小島副会長
		第６回県医療・保健・福祉連携学会（鶴屋ホール、くまもと県民交流館パレア）	浦田会長、小島副会長、松岡常務理事
	４日	サンスターとの懇談会	浦田会長、小島・宮坂副会長、渡辺専務理事、田上理事
	６日	第２回県後発医薬品安心使用・啓発協議会（熊本テルサ）	松岡常務理事
	８日	会計打合せ	八木常務理事
	８日	くま歯キャラバン隊（玉名郡市）（玉名市文化センター） 受講者：22名	田上・松本理事
	９日	熊本歯科三水会50周年記念式典・開会式（鶴屋ホール）	浦田会長
	11日	県総合保健センター第４回理事会（ホテル熊本テルサ）	浦田会長
	12日	国保連合会との協議	浦田会長
		第23回常務理事会 （１）社団法人向け役員賠償責任保険（２）名義後援使用等の依頼 （３）平成24年度通常代議員会の事前質問及び当日配布資料　ほか	浦田会長他常務理事以上全役員、牛島理事
	13日	第４回選挙管理委員会	福田委員長他全委員、渡辺専務理事、八木常務理事、牛島理事
		職員人事評価打合せ	渡辺専務理事、八木常務理事、牛島理事
	14日	第172回日歯代議員会（１日目）（日歯会館）	浦田会長、小島・宮坂副会長
		県歯科技工士国家試験委員会（県庁）	松岡常務理事、牛島・椿理事、添島委員長
	15日	第172回日歯代議員会（２日目）（日歯会館）	浦田会長、小島・宮坂副会長
		第126回日歯通常総会（日歯会館）	浦田会長、小島・宮坂副会長
	16日	県感染管理ネットワーク発足記念講演会（県立劇場）	牛島理事
	18日	第24回常務理事会 （１）病院歯科の機能に関する歯科医療情報（２）経済上の利益の提供による誘引の禁止 （３）熊歯メールニュースの配信登録会員通知　ほか	浦田会長他常務理事以上全役員、牛島理事
	21日	熊本市歯会通常総会	小島副会長
学　術	２月26日	県がん患者医科歯科連携事業打ち合わせ （１）がん拠点病院説明会（２）資料作成（３）内容打ち合わせ	小島副会長、松岡・八木常務理事、松本・牛島理事
	28日	学術小委員会　（１）液晶プロジェクターの試写	椿理事他２委員
	３月２日	県がん患者医科歯科連携事業連携講習Ⅱ（玉名・荒尾会場）（玉名市民会館） 受講者：49名	渡辺専務理事
	４日	県がん患者医科歯科連携事業研修会・事務説明（済生会熊本病院）	八木常務理事、松本・牛島理事
	７日	県がん患者医科歯科連携事業研修会・事務説明（熊本赤十字病院）	小島副会長、松岡常務理事、牛島理事
	８日	学術委員会 （１）プロジェクターの購入（２）歯周病と全身疾患パネル作製 （３）５／12バイタルサインセミナー　ほか	椿理事、井上副委員長他４委員
	９日	熊本歯科三水会50周年記念学術講演会懇親会（ホテル日航熊本）	椿理事
	11日	第２回県がん対策推進懇話会（熊本大学医学部付属病院） 第２次県がん対策推進計画（最終案）の報告・意見交換	牛島理事
	15日	がん患者医科歯科医療連携事業打ち合わせ がん連携ホームページ作成	牛島理事
社会保険	２月26日	九州厚生局との打合せ	浦田会長、中嶋副会長、渡辺専務理事、勇常務理事、前田理事
	３月７日	レセプト事前チェックセンター 相談者：３名（来館・１名、電話・１名、FAX・１名）	前田理事、反後副委員長
	13日	社会保険個別相談会（八代市） 相談者：１名	前田理事
	14日	保険個別指導（KKRホテル）	前田理事
	21日	保険個別指導（KKRホテル）	田中委員長
地域保健	２月25日	県健康づくり県民会議幹事会（県庁）	田上理事
	26日	8020支援事業・学齢期歯科保健研修会（御船地区）（御船カルチャーセンター） 受講者：95名	玉置上益城郡会長、清村上益城郡専務理事
		8020支援事業・学齢期歯科保健研修会懇談会（熊本市）	浦田会長、大林理事、若江水俣芦北会長
	27日	8020支援事業・学齢期歯科保健研修会（有明地区）（長洲町中央公民館） 受講者：106名	大林理事、冨永玉名郡市会長、高崎玉名郡市常務理事、冨永浩義会員

所管	日付	摘要	出席
地域保健	3月1日	8020支援事業・保健医療連携研修会（城北地区）（菊池郡市医師会立病院） 講演：熊本大学医学部生命科学研究部　古川准教授、田上理事（1）地域医療連携	田上理事、荒木菊池郡市会長他6名
	5日	8020支援事業・保健医療連携研修会（城南地区）（やつしろハーモニーホール） 講演：熊本大学医学部生命科学研究部　古川准教授、田上理事（1）地域医療連携	田上理事、川瀬委員長他2委員、中川八代会長他8名
	7日	青山製作所熊本工場事業所健診（高森町）　受診者：6名	片山監事
		歯の衛生週間実行委員会	浦田会長、宮坂副会長、渡辺専務理事、八木常務理事、田上・大林・加藤理事
	8日	県健康づくり県民会議（県庁）	田上理事
	14日	青山製作所熊本工場事業所健診（高森町）　受診者：11名	片山監事
	16日	地域保健委員会 （1）8020支援事業・医療機関連携評価会議	田上理事、川瀬委員長他全委員
	21日	県糖尿病対策推進会議（県医師会館）	田上理事
広　報	2月28日	広報小委員会　（1）会報3月号・第2回校正	加藤理事、佐藤委員長他1委員
	3月15日	広報委員会　（1）会報4月号・編集	加藤理事、佐藤委員長他4委員
学校歯科	3月1日	全国学校歯科保健研究大会打合せ トップツアー、ジャンクプランニング	宮坂副会長、渡辺専務理事、大林理事
	5日	熊本市歯科衛生士職能力向上研修（熊本市役所） 小学校におけるフッ化物洗口の推進	大林理事
		学校歯科委員会 （1）熊本市の活動・フッ素洗口進展状況（2）出務割振り （3）学校歯科保健研究大会事前打合せの報告　ほか	大林理事、河原委員長他全委員
	7日	県学校保健会第2回理事会・評議員会（県庁）	浦田会長、宮坂副会長、大林理事、河原委員長
	18日	第62回全国学校保健研究大会第2回県実行委員会（県庁）	浦田会長
	21日	県PTA災害見舞金安全会判定審査委員会（県総合福祉センター）	西野監事
医療対策	3月6日	医療対策小委員会 紛争事例について協議	冨屋理事、犬束委員
	13日	医療対策小委員会 （1）紛争事例（2）冊子見直し	冨屋理事、永松副委員長他1委員
	15日	医療対策委員会 （1）事例報告検討（2）医療対策講演会（3）委員提出協議題　ほか	冨屋理事、岡田委員長他6委員
センター・介護	2月26日	熊本さわやか長寿財団運営協議会（県総合福祉センター）	松岡常務理事
	3月1日	口腔保健センターカルテ・会計チェック	五島委員
	4日	県介護支援専門員実務研修（KKRホテル）	平井委員長
	7日	障がい児（者）口腔ケア地域リーダー育成事業研修会 受講者：50名	松岡常務理事、松本理事、平井委員長他全委員
	11日	県介護支援専門員実務研修（KKRホテル）	五島委員
	13日	県地域リハビリテーション推進会議（くまもと県民交流館パレア）	松岡常務理事
		県介護支援専門員実務研修（KKRホテル）	松本理事
		県地域リハビリテーション支援体制推進シンポジウム（くまもと県民交流館パレア）	松岡常務理事
	17日	第1回医科歯科連携合同研修会（福岡県歯会館）	浦田会長、松本理事
	18日	口腔保健センター医療設備整備事業完了検査（口腔保健センター）	松岡常務理事
	21日	高齢者の口腔ケア推進事業反省会	宮坂副会長、松岡常務理事、松本理事、平井委員長他4委員
学　院	3月3日	歯科衛生士国家試験（福岡市）　学生51名他1名	伊藤学院長他2名
	5日	学院一般二次入学試験（学院校舎） 受験者：2名	伊藤学院長他1名
		学院入学試験委員会	浦田会長、伊藤学院長他6名
	6日	学院一般二次入学試験合格者発表 合格者：2名	
	8日	学院役職員会	伊藤学院長他2名
	9日	学院卒業式　第47期生：51名　来賓：17名	浦田会長、伊藤学院長他3名
	15日	学院役職員会	伊藤学院長他2名
	18日	新入生入学前オリエンテーション	伊藤学院長
	19日	学院終業式	伊藤学院長
	21日	学院春季休暇（至4月5日）	
		社会福祉施設臨地実習指導担当者打合会　6施設	伊藤学院長他2名
		学院講師会議　講師：23名	小島副会長、伊藤学院長他7名
国保組合	3月6日	全協九州支部総会（ANAクラウンプラザホテル福岡）	浦田理事長、上野副理事長
	8日	第60回全協通常総会（東京・明治記念館）	浦田理事長
	9日	国保通常組合会 （1）規約および規程一部改正（案）の承認 （2）平成24年度歳入歳出補正予算（案）の承認 （3）平成25年度給付費支払準備金および役職員退職手当積立金の処分　ほか	26議員、浦田理事長他全役員
	11日	組合地区国保運営協議会役員研修会	浦田理事長他全理事
	19日	全歯連通常総会（アルカディア市ヶ谷）	浦田理事長

医・歯学部現役合格を目指して

本校卒業生

平成26年度入試　生徒募集

中学校160名・高校40名(新規)

本校は創立以来、毎年輝かしい進学実績をあげています。
特に医学部・歯学部への合格率は、全国でトップクラスです。またそのほとんどは現役合格で、予備校にも通わず、学校の授業と補習のみで合格しているのが特徴です。

創立以来の輝かしい合格実績

医学部				歯学部			
大学名	人数	大学名	人数	大学名	人数	大学名	人数
東京大学 理科Ⅲ類	3	慶應義塾大学	3	北海道大学	2	昭和大学	58
北海道大学	2	防衛医科大学校	8	九州大学	2	愛知学院大学	12
東北大学	5	自治医科大学	2	東京医科歯科大学	5	大阪歯科大学	17
名古屋大学	2	産業医科大学	2	新潟大学	2	北海道医療大学	42
大阪大学	1	日本医科大学	34	岡山大学	1	岩手医科大学	32
九州大学	1	東京慈恵会医科大学	19	広島大学	2	奥羽大学	102
東京医科歯科大学	1	順天堂大学	48	九州歯科大学	4	明海大学	135
千葉大学	6	昭和大学	56	長崎大学	2	神奈川歯科大学	75
筑波大学	1	日本大学	68	鹿児島大学	2	鶴見大学	82
群馬大学	4	東京医科大学	50	東京歯科大学	63	松本歯科大学	79
新潟大学	6	東邦大学	76	日本大学・歯、松戸歯	128	朝日大学	32
山梨大学	7	東京女子医科大学	10	日本歯科大学・生命歯、新潟歯	176	福岡歯科大学	2
上記以外、国公立18大学55名　私立17大学863名							

※数字は1982年～2012年度の延べ人数 ※順不同

学校・寮の見学は随時受付します。　入試室までお問合せください。

学校法人　秀明学園　全寮制　英国留学　全人英才教育

秀明中学・高等学校

〒350-1175　埼玉県川越市笠幡4792　☎049-232-3311(入試室直通)　http://www.shumei.ac.jp　秀明学園　検索

事業課からのご案内

その1

団体定期（歯科医師会専用グループ保険）のご案内

保険期間　平成24年8月1日から1年間（中途加入できます）

★最高「２８００万円」保障！無診査で加入 OK！
★配偶者も１０００万円まで加入 OK！
★１年更新で配当金は加入者へ還元！
★個人保険より団体保険が安い！
★入院保障も１日１５,０００円まで OK！

団体定期保険は歯科医師会が契約者になり保険料を一括納付しています。
会員だけがいつでも自由に加入できる制度です。是非ご加入下さい！

その2

個人でご加入の保険も保険料納付は団体収納扱いでお願いします!

下記の保険会社と団体収納契約をしておりますので、歯科医師会の口座引落しがご利用できます。
保険料が団体割引でお安くなります。ご加入の保険内容に影響はありません。
手続きは簡単です。事務局が代行します。是非ご利用下さい！

かんぽ生命	第一生命	住友生命
日本生命	T&D ﾌｨﾅﾝｼｬﾙ生命	明治安田生命
朝日生命	富国生命	ｱﾒﾘｶﾝﾌｧﾐﾘｰ生命
ﾒｯﾄﾗｲﾌｱﾘｺ	NKSJひまわり生命	三井生命

＊詳細につきましては 県歯事務局 TEL:096-343-8020 担当　田尻 までご連絡ください

5 行事予定

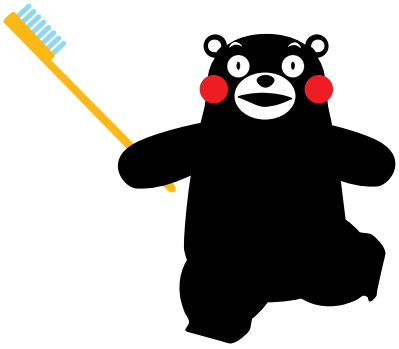
1日(水)	第3回常務理事会
12日(日)	安全な歯科医療を提供するための バイタルサインセミナー
14日(火)	第4回常務理事会
22日(水)	第2回理事会

熊本県ご当地よ坊さん

編集後記

「トレイルラン」私には爽やかな春風が頬を撫でるような言葉に感じる。先日マラソン師匠よりお誘いを受け初めてトレイルランに参加してきました!今回のコースは上天草の10山を駆け巡る24kmコースです。期待に胸を膨らませ出発地点へ移動します。先ずは千巌山からスタート。次から次へと山を登る。最高でも次郎丸嶽(397m)なのだが山頂よりの眺望は海と島がひろがるまさに絶景である。しかし道が険しい!獣道のような林を進み修験道者のように岩山を登る。すぐに太腿がパンパンになり膝がガクガクし出す。走れるとこは走るのだが、前走者にどんどん離されて不安になる。驚くことに参加者の多くは私より年配者で60才代半ばの方にも追いつけない。疲労困憊で迎えた中間点。ここからが「観海アルプストレイルラン」らしく残り12kmを元気に駆けていく参加者たち。私は景色を観る余裕も無く視線は足元の土ばかり。車両の通行が出来ないので自分の足で進むしかない。ある登山家のように「苦しさをありがとう。」と言い聞かせながら足を一歩づつ出す。いつも走るジョギングコースとの距離感と全く違い途方もなく感じた。なんとかゴールすると開放感と達成感で心が満たされ、温泉上がりのビールがことのほか美味かった。今回、天草は海ばかりでなく意外と山も良いことを初めて知りました。車で山頂近くまで行けるとこもありますので一度足を運んでみてください。

(M.M)



くまもとサプライズキャラクター『くまモン』
くまもとサプライズ熊本県許可第1086号

8020 歯からはじめる。笑顔ヘルC

発行日／2013年4月15日発行
発行人／浦田　健二
発行所／社団法人　熊本県歯科医師会　〒860-0863 熊本市中央区坪井2丁目4-15
TEL.096-343-8020　FAX.096-343-0623
URL http://www.kuma8020.com
印刷所／コロニー印刷